

書きにくい枠は、他の先生方に相談して、一緒に考えてみましょう。

本人・担任が 困難に思っていること

本人：みんなの行動に合わせてられず、遅くなる。遅刻をしてしまう。教室に入れない。
担任：毎日遅刻をせずに登校し、教室でみんなといっしょに学習してほしい。

太線枠に記入しましょう。その他の枠は、気が付いたときや話し合ってから書き込みましょう。
※空欄があっても良い

それは、いつ、どこで、どれくらいあるの？

- ・ 毎日
- ・ 体育等での着替えの時
- ・ 登校時

なぜ、そのことが起こるのか？(どんなとき?)

- ・ 生活が不規則で朝起きることができないため遅刻するのではないかな。
- ・ 周囲の状況の把握に時間がかかり、そのために行動が遅れるのではないかな。

子どもの様子

コミュニケーションは？

- ・ 友だちとはあまり話をしない。
- ・ 大人となら一緒にいられる。

好きなこと、得意なことは？

- ・ 勉強が好き。漢字の読み書きが得意。
- ・ 電車のことを良く知っている。

指示を理解している・実際に行える？

- ・ 言われていることは理解できるが、学級や学年全体での動きから遅れることがある。

嫌いなこと・苦手なことは？

- ・ 特に縄跳び、サッカーなど
- ・ 運動全般

学習面は？

- ・ 意欲的に取り組んでいる。内容の理解については教科によって差が大きい。

1年 O組
D さん
について

本人の思い・願い

- ・ 遅刻をせずに登校し、教室で授業を受けたい。

友だちは？(友人関係等)

- ・ いないと、本人は考えている。

家庭での様子は？(お手伝い・余暇・学習等)

- ・ 帰宅後は疲れて寝ている。
- ・ 家ではパソコンで好きなサイトを検索している。
- ・ 手伝いはほとんどやらない。
- ・ 学習塾に通っている。

保護者の思い・願い

- 毎日登校し、自信を持ってできることを増やしてほしい。

その他

- ・ 就寝時刻が遅く、翌朝起きられない様子。
- ・ 前日の友だちとのもめごとや、何気ない一言が気になって、登校できないことがある。

コーディネーターや他の先生方と話し合ったこと

- ・ 行動が遅くなってしまいう原因・理由を細かく多面的に把握・分析することが必要である。外部機関の専門的な意見・助言・指導が必要ではないかな。
- ・ 家庭と連携し、学校全体で毎日登校できるように支援していくことが必要である。
- ・ 大人との関わりの中でコミュニケーションについて支援し、徐々に友だちとの関わりへとつなげていくとよいのでは。

必要な支援は？

- ・ Dさんの行動を細かく把握・分析する。(職員全員で協力)
- ・ 担任やコーディネーターが、好きな電車の話でコミュニケーションをとるきっかけ作りをする。
- ・ 保護者と、家庭生活の充実について話をする。
- ・ 外部機関の専門的な助言・指導

支援を行ってどうだった？(評価)

- ・ 様子を細かく把握することができた。
- ・ 遅刻する時もあるが、登校する日数が増えている。
- ・ 大人とのコミュニケーションが取れるようになった。

今後どのような支援が必要か？

- ・ Dさんとの関わりを増やし、コミュニケーションがとれる大人を増やしていく。
- ・ 今までの支援をさらに継続させていく。
- ・ 同級生と関わる機会を徐々に増やしていく。